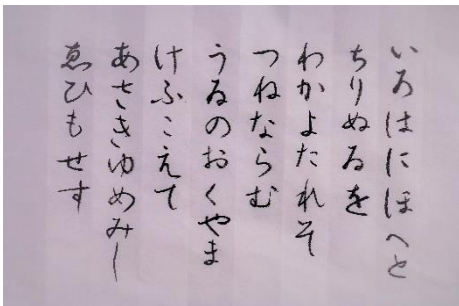


「ひらがなの魅力をさぐる」 やまとことば



〈いろは歌〉

文字のない時代、話しことば文化だった日本はその後、漢字を借りて作った万葉仮名で『万葉集』を編み、漢字の崩し字による江戸仮名の時を経て、現在のひらがなになったのは、明治33年（1900年）である。遠く卑弥呼の時代から21世紀まで、上代日本の（やまとことば）を今に伝える「ひらがな」の魅力を、授業で習った古典、宮沢賢治の詩などを通して楽しみながらさぐります。

毎回 火曜日 午後2時～午後4時

回	月 日	講 義 内 容	講 師
1	7月 6日	〈ひらがな〉が成立したのはいつごろ？ 「いろは歌」と「五十音図」、〈ひらがな〉の言霊（ことだま）	原山 建郎氏 日本文藝家協会会員 日本仏教心理学学会会員 武蔵野大学仏教文化研究所 客員研究員
2	7月13日	丸い〈ひらがな〉、四角い〈漢字〉フィーリング まど・みちお、宮沢賢治、谷川俊太郎〈ひらがな〉ポエム	
3	7月27日	〈あはれ・をかし・たのし・おもしろし〉の世界 『枕草子』『古今和歌集』『土佐日記』、歌舞伎十八番名ぜりふ	

- 会 場 足立区生涯学習センター（学びピア21内）
（足立区千住5-13-5） 5階 研修室4
- 受講料 1,500円（全3回分、初日に会場でお支払い下さい）
- 定 員 30名（抽選）
- 申込方法 ①往復はがき：下記申込先へ郵送ください
②メール申込：info@gakugaku.main.jp
①、②とも住所、氏名（フリガナ）、電話番号
「やまとことば」と明記して申込ください（連名可）
- 申込先 〒120-0034 足立区千住5-13-5
足立区生涯学習センター内 あだち区民大学塾事務局
- 問合せ先 電話/FAX 03-5813-3759（平日午後1時～5時）
- 申込締切 令和3年6月22日（火）必着
- 共 催 NPO 法人あだち学習支援ボランティア「^{がくがく}楽学の会」
足立区・足立区教育委員会

